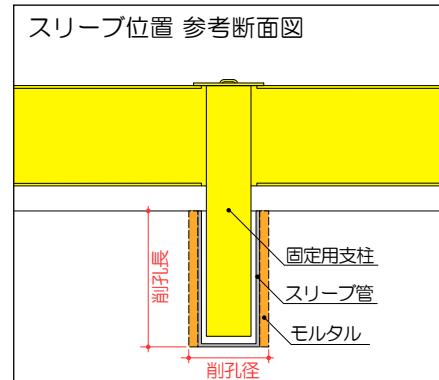
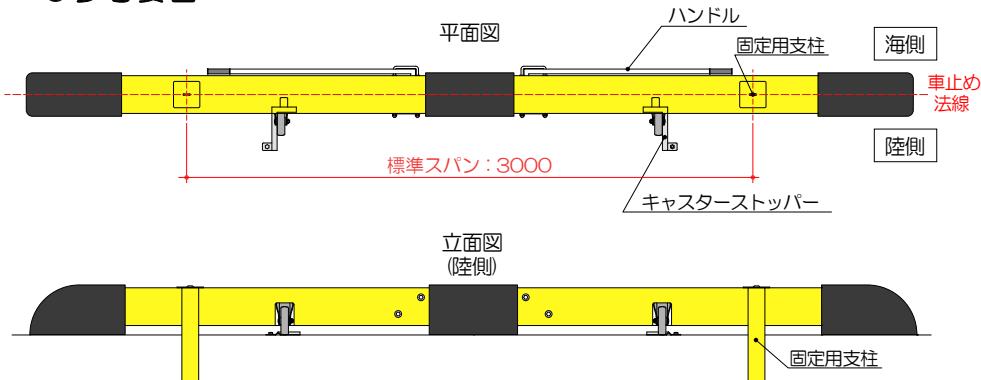


コラムストッパー可動式車止め(人力移動タイプ) 施工について

コラムストッパー可動式車止め(人力移動タイプ)は、あらかじめ工場で組み立てて出荷します。そのため、現場での施工はスリーブ管・キャスターストッパーの設置を行うことで、本体の据付が可能となります。

●参考姿図



スリーブ管 設置手順

①墨出しとコア抜き



車止め法線、固定用支柱の中心を墨出し、下記の表を基に所定寸法にてコア抜きを行ってください。

規格	削孔径	削孔長
CS180/200	Φ110mm	220mm
CS250		270mm
CS300	Φ140mm	340mm

②モルタルの充填



スリーブ管を入れ、通りの調整を行なった後、すき間に流動性の良いモルタルを充填してください。

※新設の場合は左記の削孔径に配慮した
ボイド管等の捨て管を使用し、コンクリート打設後に②の手順を行ってください。

③車止めの据置き



モルタル硬化後、車止め本体の固定用支柱とスリーブ管位置が同位置であることを確認し、固定用支柱を差し込んでください。

キャスターストッパー 設置手順

①位置出しと削孔



車止めを据えた状態でキャスターストッパーの位置決めと墨出しを行い、Φ15mm × 105mmの寸法で削孔してください。

②アンカーの建込み



孔内をプロアー等で清掃し、ケミカルカプセルを挿入後、ハンマーでアンカーボルトを105mmの深さまで打込んでください。

③本体の固定



キャスターストッパーをナットで固定してください。